

美しい里

春らんまん🌸古民家をめぐる 見学会

- 日時：令和6年4月5日(金)9:30~12:00 (各所 約1時間)
対象：古民家好きの方、リノベーションに興味のある方、古民家を所有されている方
内容：古民家改修について
『楽しさとメリット・デメリット』『なぜ残すのか』『立地条件と庭のありかた』
等を学び、古民家と共存していくための知識・ネットワーク・想いを築く
場所：ギャラリーカフェ竹zen (ちくぜん) 埼玉県児玉郡美里町甘粕807
※オーナー様ご自宅の改修現場は、竹zen見学後ご案内します

①『ギャラリーカフェ竹zen』

築180年の元養蚕の茅葺き民家を、オーナー自らハーフビルドにて竹小舞と土壁、三和土等の施工にて、自然素材に囲まれた癒しの空間へと再生。ご先祖様が残してくださった古民家を残したいという、オーナーの想い。そしてその思いに共感され、ご尽力いただいた高橋氏からお話を伺います。

講師：高橋 俊和 氏

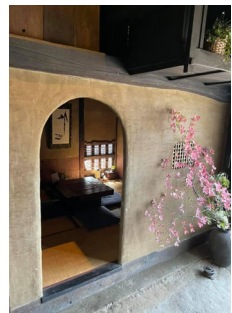
都幾川木建(木造建築士事務所/工務店)主宰

【所属】(一社)職人がつくる木の家ネット、木の家ネット・埼玉

【著書】『棟梁に学ぶ家/図解木造伝統工法・基本と実践』彰国社(共編著者)

『合掌造り民家はいかに生まれるか』白川村教育委員会(共編著者)

【調査・模型】民族文化映像研究所の委託により「旧田島家」1/5模型製作



②『古民家改修現場』(竹zenオーナー様ご自宅)

老朽化している空き家を再生中。`日本特有の気候風土と環境・地産地消・伝統技術、等を大切にしていきたいという想いで活動する オーナーと大工の二人による古民家再生。古材、地元の材、土壁、伝統構法と見どころ満載です。オーナーの『古民家で暮らす』ことへの覚悟。ここから始まった『結』と『縁』環境との共生については、庭を担当されている塩野氏からお話を伺います。

講師：塩野 潤 氏

塩の代表

個人邸の庭をはじめ、仏国寺(福井県)山門脇土塀の製作、神楽坂石かわなどの店舗の庭や茶庭の作庭や手入れを行う。

【所属】庭のしごと 発起人。次世代の若者に庭の仕事の楽しさを伝える

【講師】日本庭園協会の各支部などにて造園の技術指導を行う

【調査】樹木調査報告書制作(国土交通省)



参加費：資料代込 1,000円

定員：30名(事前に予約が必要です)

予約受付：埼玉建築士会児玉支部所属 暮しのデザイン季ノ香 代表 関口佐知子

Instagram[sachiko_sekiguchi] E-Mail sss_studio6@icloud.com ☎ 090-2760-7067

※ご予約の際 氏名・連絡先・ご興味を持たれたきっかけについて(任意)をお知らせいただくと幸いです

主催：(一社)埼玉建築士会 県北四支部 連絡協議会